

# いたわり

第52号  
2018年 3月発行  
社会福祉法人 富士会  
ISO9001認証取得



特別養護老人ホーム ケアハウス ヴィラトピア知立  
〒472-0022 知立市山屋敷町富士塚1番地336  
TEL (0566) 83-1020  
FAX (0566) 83-5310  
Webpage <http://www.villatopia.org/>  
e-Mail [tokuyo@villatopia.org](mailto:tokuyo@villatopia.org)

## 新年のご挨拶



社会福祉法人 富士会  
理事長 深谷憲夫

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、希望に満ちた平成30年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。法人を代表して一言ご挨拶申し上げます。

光陰矢のごとし、一年があっという間に過ぎてしまいました。当施設は「創立30年目」の節目を迎えることとなります。これも皆様の多大なご支援によるものと感謝いたしております。

昨年、一昨年と施設の変革を実施いたしました。その運営に当たっては理事様、監事様、評議員様、関係機関のご指導、ご支援を賜り、重ねて御礼申し上げます。介護付有料老人ホームとの合体、介護と医療のシームレスな融合、何れも始まったばかりですが、今後の法人の方向性を示しているものをご理解いただければ幸いです。

昨今の世の中の動きではICT、IT、AI、IOT、介護ロボット等が急速に発展して、我々の介護の世界でも無視できない世の中の変化があります。しかしながら介護の世界では早急なる変化はなかなか難しい。人員不足がマンネリ化状態にある中、打開策として、ご利用者様と共にある職員にとって少しでも効率的、且つ優しい介護が出来る介護ロボットを、慎重に審議し導入いたして参ります。

我々はサービス業として、少しでも高い品質と安定した介護サービスの供給を第一に考えています。他業種で品質問題が発生しておりますが、品質安定、維持こそが当施設の存在価値と考え、日々業務を見直し、科学的な介護、報連相を大切に、ベクトルを合わせ総合力を持ってお応えして参ります。小回りのきく総合施設として皆様に信頼され、ご利用頂ければ本望でございます。

本年は昨年の法人目標を継続しながら、新しいテーマを設けつつ、ご利用者様の健康の維持に少しでもお役に立てる1年にしたいと考えます。「科学的な介護」の実質的なスタートを切ります。毎日のご利用者様の個別記録に基づき、生活をしていく上での注意点、医療機関への具申、医療の指導の補助になる基本データ、分析データ等、今後の介護の方向性を持った「ワズカルテ」（個人のカルテ）を本格的に全施設で稼働いたします。既に始まっています介護付有料老人ホームに加え、特養、小規模特養が加わります。我々職員の科学的介護とご理解ください。「日常を知って、異常を知る」。毎日皆様の体調のデータを分析することで少しでもお役に立つ事が出来るのではと考えます。皆様のご期待、ニーズにお応えすべく益々の飛躍をして参ります。

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



### 富士会グループ

特別養護老人ホーム ヴィラトピア知立  
小規模特養 ヴィラトピア知立  
ケアハウス ヴィラトピア知立  
介護付き有料老人ホーム ワズヴィラ池鯉鮒

ヴィラトピア知立 老人短期入所事業所  
ヴィラトピア知立 デイサービスセンター  
ヴィラトピア知立 ホームヘルパー派遣事業所  
ヴィラトピア知立 指定居宅介護支援事業所  
ヴィラトピア知立 在宅介護支援センター

特別養護老人ホームヴィラトピア知立



小規模特養ヴィラトピア知立



ケアハウスヴィラトピア知立



有料老人ホームワズヴィラ池鯉鮒



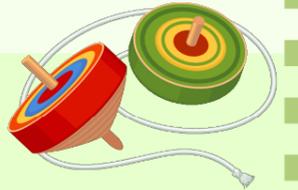
### ISO9001マネジメントシステムを共有

# 特養

12月28日年末恒例「餅つき」が行われました。ご利用者様、ボランティアさん、ご近所の方々、職員が中庭に集まりました。交代で参加者皆様が杵を握り「よいしょ！」という掛け声と共にお餅をつきます。寒い中でしたが晴天に恵まれ、賑やかな行事となりました。



明けて1月1日特養各フロアで「祝賀会」が行われました。理事長、施設長の年始の挨拶の後皆様で「一月一日」を斉唱し、杯に入った甘酒で乾杯をしました。お昼になりおせち料理が配膳されるとあちらこちらから歓声が上がり「おいしいよ」、「お正月っていいねえ」と皆様うれしそうに箸を動かされていました。



慌しくも楽しい年末年始、ご利用者様、ご家族の皆様元気に過ごされました。



# ケアハウス



11月1日に秋の遠足で「日本昭和村」へ出かけました。絶好の遠足日和の中を、この日を待ちかねた12名のご利用者様がマイクロバスに乗り込みました。職員の軽快バスガイドに耳を傾けては笑い、あっという間に現地到着。昭和の雰囲気を感じさせる村内を見ながら「懐かしいね〜」と散策しました。お土産を買うのも楽しみの一つ。両手に袋ぶら下げながら「楽しかったよ」と、帰りのバスの中も盛り上がりました。



今年の忘年会は「おでんバイキング」でした。厨房の協力でおでん鍋を使って皆さんのテーブルを回るのは初めての試み。「大根があれば他はいらない」という方もあれば、「ちくわ、玉子、こんにゃく・・・」と色々と追加注文される方も。忘年会ということで、ビールを飲みながら「今日は最高だった」と上機嫌。職員も作務衣を着て、居酒屋の女将さん気分でご接待させていただきました。



元日の昼食を兼ねて「新年祝賀会」を行いました。普段の食事とは一味違うので、少しお洒落をして食堂に集まりました。理事長の挨拶で「自分も含め、(若い世代への教育のため)我々高齢者が元気でいなければいけない」と話されたことに頷きながら、「折角の新年会だからお酒も飲んで楽しみましょう」との声に、大いに頷く皆さんでした。豪華なおせち料理をつまみながら、「今年の目標」を言い合い、楽しいひと時を過ごしました。

# デイサービス



毎年デイルームの壁面に折鶴で正月アートを作成しています。2018年は戌年なので、「狛犬」を作成することに決定しました。800羽から900羽使用するので、11月からご利用者様と共に折鶴を作り始めました。皆様が協力的なのでとても助かります。まずは壁面に折鶴で「狛犬」の輪郭を大まかに作ります。ご利用者様には何を作るかは内緒にしているので、「何ができるの？」と興味深げです。耳（上部）から順番に仕上げていくので、来所するたびに出来上がっていく様子を見て「だいぶ出来てきたわね」と楽しみにしてくれます。完成すると「招き猫？」「にゃん子か？」の声続出。「戌年なので狛犬です」との説明を1週間繰り返しました。トホホ……。正月はジェンガやおみくじを引いて楽しみました。今年も職員13名で楽しく過ごして頂けるよう頑張ります。



# 小規模特養

小規模特養事業は、知立市唯一の地域密着型特養として平成24年3月に開所し、まるっと6年が経過しました。

なっなんと！！開所した当初に入居されたご利用者様が9名いらっしゃいます。（定員29名）

どなた様も入居された当時と変わらず、お元気に過ごされています。

ご利用者様が元気に過ごされている各イベント写真をごらんください。



かえでユニットの開催された「お好み焼きパーティー」ソースが焼ける香りは最高ですね♥食欲がそそられます！！



けやきユニットで開催された「焼肉パーティー」皆様、お肉が大好きです！！軟らかいお肉で安心して味わう事ができました。



年末の「餅つき大会」毎年恒例のもちつき大会は多くのボランティア様に協力していただき、盛大に執り行う事ができました！

# 有料老人ホーム



## 『読み聞かせ』

毎月来て下さる読み聞かせの皆様、12月はクリスマスに合わせオカリナ、ベルにてクリスマスソングを演奏して下さいました。英語で歌われるご利用者様も居て職員もビックリ！皆様に楽しい時間を過ごしました。

## 『クリスマス会』

先日ワンズヴィラ池鯉鮒クリスマス会が行われました。今年はマリンバ、ピアノの生演奏♪大きな楽器からは優しい音色と力強い音色がフロアに響きわたりました。「いい音だね～」とご利用者様も笑顔でした。



Merry  
Xmas

## 『ツリー飾りつけ』

先日のレクリエーションの時間にツリーの飾りつけをしました。天井まで届くツリーには煌びやかな飾りを付け、より輝きを増すことができました。皆さんと一緒に完成させたツリーはとても綺麗でした。



# マラソン同好会



当法人のマラソン同好会が、「知立マラソン」に出走し始めて七年目の今年。当初三人の参加から始まり、今年は七人が走りました。（本当は走りたくても、勤務の都合で諦めた人も多くいます）雨天の確立の高いこのレースですが、今年は見事に晴れ、青空の下を気持ちよく走る事が出来ました。当施設の法被を着ているので、沿道から「ヴィラトピア頑張つて！」の声がかかります。ランナーは苦しい思いをしながらも、その声を聴いた瞬間はトップギヤに入ります。全員が無事に完走でき、「来年も頑張ろう！」と決意して会場を後にしました。



## 「ご寄付 有難うございます」

加藤芳江様、竹本節子様、  
倉岡米吉様、櫻木幸子様、  
株式会社 都筑様  
(二〇一七年十一月～  
二〇一八年二月中旬)

多くのご家族様、関係者並びにご利用者様、更には特養・ショートステイ・デイサービス・ケアハウス・ヘルパー・小規模特養・有料老人ホームをご利用の皆様からのお心尽くしを頂戴しております。  
厚くお礼を申し上げます。

## 編集後記

心地よい季節となって参りました。春といえば、別れの季節であり出会いの季節。新しい事を始めるにもよい季節です。

広報委員は広報紙とホームページで情報を発信しています。ホームページをご覧になったことのない方は、一度ホームページもご覧ください。新しい当法人の情報に出会えますよ。